

---

# “零”の使い魔～桃と翠～

神鳴

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

” 零 ” の使い魔 ～ 桃と翠 ～

### 【Nコード】

N 7 8 8 1 K

### 【作者名】

神鳴

### 【あらすじ】

ゼロの使い魔の二次創作

オリジナルキャラクターを織り交ぜ、確かのオリジナルストーリーで進めてゆくファンタジー小説

ぜひ暖かい目で見守ってください。

## 使い魔召喚編（前書き）

使い魔召喚編です。

## 使い魔召喚編

トリステイン王国―ラ・フォンティーヌ領地

一人の女性が今、召喚魔法を行使した。

しかし現れるはずの使い魔が何処にもおらず召喚者である女性は体調を崩し倒れてしまった。

見守っていた両親や召使い達は倒れた女性の所に駆け寄り急いで屋敷の中に運びこんだ。

両親は使い魔が現れなかった事に疑問を感じながらも倒れた我が子

が心配なために屋敷に入ろうとした時…

屋敷からそう遠くない森で動物たちがざわめきだした。

不思議に思った両親…ヴァリエール公爵と妻のカリーヌ夫人は森に入った。

時は戻りお昼頃のラ・フォンテーヌの屋敷。

カトレア・イヴィット・ラ・ボール・ル・ブラン・ド・ラ・フォン  
テーヌ

ラ・ヴァリエール公爵の次女であり幼少の頃から謎の病気にかかっており魔法をあまり行使できない体である。

その関係もあってか彼女は”使い魔”を召喚したことがなかった。

そんな彼女は「せめて一生の内で魔法を使えなくても使い魔とは契約したい」とヴァリエール公爵に話した。

ヴァリエール公爵は当然、反対した。

それもそのはず…

少しの魔法行使で体調を崩し何日も寝込む程なのに召喚魔法という莫大な魔力を必要とする魔法なんて使った日には寝込むだけではすまされない。

しかし、カトレアも負けず劣らずに…

「お父様はわたくしに魔法使いの恥曝しになれと仰りたいのですね

…  
」

涙ぐみながら上目遣いで見上げるとヴァリエール公爵は何も言えなくなってしまうた。

結局、カトレアの我が儘が通る結果になり召喚に至った。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7881k/>

---

“零”の使い魔～桃と翠～

2010年10月29日13時54分発行